

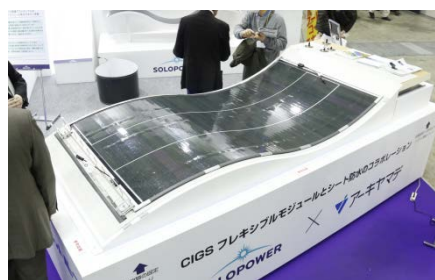
「脱炭素社会」の実現に向けて、 世界最大級のエネルギー総合展が2月28日開幕！

第14回 スマートエネルギーWeek 会期：2018年2月28日(水)～3月2日(金) 会場：東京ビッグサイト

地球温暖化対策の国際ルールとして策定された「パリ協定」。CO2の削減目標に向けて、世界各国で再生可能エネルギーの普及が加速する中、リード エグジビション ジャパン株式会社(代表取締役社長：石積 忠夫)は、2018年2月28日(水)より「第14回 スマートエネルギーWeek」を開催します。

本展は太陽光、風力、蓄電池、スマートグリッドなど、再エネに関する計8つの専門展で構成されており、世界33か国から1,580社の企業が「脱炭素社会」に向けた最新製品を展示します。また併催するセミナーでは、経済産業省 資源エネルギー庁の高科部長をはじめとした、業界トップ220名による講演も毎日行われます。

日本のエネルギー政策の見直しを目前に控えた今、その一翼を担う再生可能エネルギーの最前線をご取材ください。

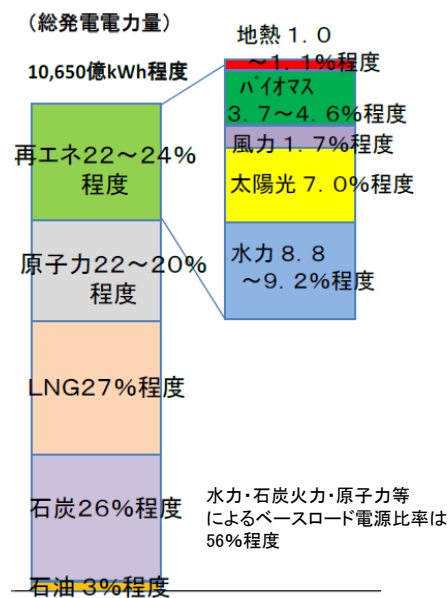


▶ 目前に迫ったエネルギー基本計画の見直し

経済産業省では今春に向けて、3年に一度見直すエネルギー基本計画の議論を進めています。2014年4月に決定した前回の第4次計画では、2030年度の再エネ、原子力、LNG・石炭・石油などの火力発電の電源構成比を、右記の図のように示しました。

しかしその後、2015年に採択された「パリ協定」により世界的に「脱炭素化」に向けた動きが加速し、日本の火力発電に対する姿勢が問われ始めました。また国内においては昨年、100万キロワット超の大型原発の廃炉が決定し、2030年度の電源構成比に疑問の声が上がっています。再エネについても高止まりしている発電コストが課題であり、市場の整備、技術革新が求められています。このような潮流の中、今回どのようにエネルギー基本計画を見直すのか、国は難しい舵取りを迫られています。

一方、現行ではまだまだベースロード電源として位置づけられていない再エネですが、その技術革新は着々と進んでいます。その最前線を垣間見れる本展の見どころをご紹介します。



2030年の電源構成比

(出典) 経済産業省：長期エネルギー需給見通し

▶ 本展の見どころをご紹介します！

- ① ここまで来た！「脱炭素社会」を支える最新製品・技術
- ② 日米のエネルギー戦略と今後の展望について、両国の政策を講演
- ③ エネルギー業界を牽引するトップ60名が登壇 – 開会式のご案内 –

➤ 見どころ①: ここまで来た! 「脱炭素社会」を支える最新製品・技術



ついに、スロバキアから実物をお披露目! 電気も水も自給自足のカプセル型エコハウス

社名: YBM・JAPAN (株)

製品名: エコカプセル

ソーラーパネルや風車だけでなく、雨水を集めてろ過し、再利用するフィルターも装備。外部から電気や水の供給を受けずとも、生活が可能な自立型のエコハウスです。昨年まではミニチュア模型でしたが、ついに実物のエコカプセルが展示されます!



常識を覆す、タイルのような太陽光パネル! 全ての建物の屋根・壁を環境にやさしい自然エネルギーへ。

社名: サンマン(香港)リミテッド

製品名: eArche

「eArche」はガラスを使わない、超軽量でセミフレキシブルな太陽電池モジュールです。今まで設置ができなかった所へのご提案を行います。



太陽光発電の除草対策はロボットにお任せ! GPSナビ内蔵のロボット芝刈機

社名: ハスクバーナ・ゼノア (株)

製品名: ロボット芝刈機 Automower (オートモア)

太陽光発電で懸念しなければならないのが除草作業。草が生えると発電量の低下のみならず、故障の原因にもなります。本ロボット芝刈機はGPSナビを内蔵しているため、複雑な地形でも刈り残しがありません。



展示会初の、水素バスの試乗会。 水素バスに乗って、水素ステーションへ見学にいこう!

社名: (一社) 法人水素供給利用技術協会 (HysUT)

製品名: FCバスによる水素ステーション見学会

展示会場から水素バスで出発し、有明にある「伊ワタニ水素ステーション」をご見学いただけます。お申込みは会場にて受け付けます。

[>> 詳細はこちら](#)

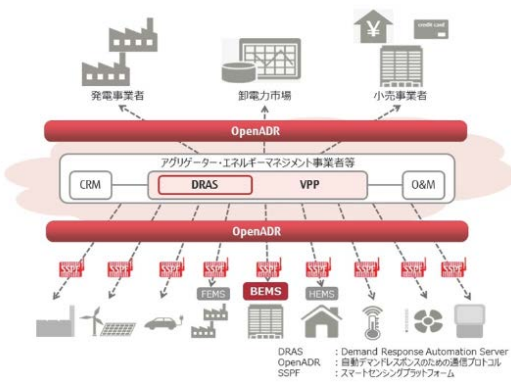


世界が注目するEV向け二次電池の新材料。 充電時間を20%短縮、出力特性を21%向上!

社名: (株)オハラ

製品名: リチウムイオン伝導性ガラスセラミックスLICGC™

優れた環境性能とイオン伝導度を有するガラスセラミックス。LICGC™をリチウムイオン電池の三元系(NMC)正極に添加することで、正極の充電時間を20%短縮、出力特性を21%向上することが確認されています。



発電所もバーチャルで運用する時代に！ 仮想発電所(VPP)の構築と適用技術のご紹介

社名：富士通（株）

製品名：分散エネルギーリソース協調ソリューション

経済産業省が推進する実証プロジェクト等で構築を進めているDRAS（デマンド・レスポンス・オートモーション・サーバー）の機能や運用イメージをご紹介すると共に、VPPを実現するための技術、製品および先進事例等を展示します。



スマートグラスを通じて作業員の視界を、遠隔地にいる 管理者へリアルタイムで共有

社名：JMACS（株）

製品名：nvEye's

作業員の視界をリアルタイムで共有できます。また、管理者が送信したマニュアルや画像をグラス内に表示し、対象物に対しハンズフリーで確認しながら作業ができます。

見どころ②：日米のエネルギー戦略と今後の展望について、両国の政策を講演

経済産業省 資源エネルギー庁の高科部長に、「今後の省エネルギー・再生可能エネルギー政策」というテーマでご登壇いただきます。エネルギー基本計画の見直しを目前に控えたいま、どのような講演内容となるのか感心が寄せられています。またアメリカ合衆国エネルギー省からは、エネルギー効率・再生可能エネルギー局（EERE）の筆頭副次官補であるDaniel氏に、「エネルギー効率と再生可能エネルギーの展望」についてご講演いただきます。トランプ大統領は「パリ協定」からの離脱を表明しており、米国の動向を把握する上でも注目の講演です。

日米のスマートエネルギー戦略と今後の展望

2月28日(水) 10:30-12:00



経済産業省

資源エネルギー庁
省エネルギー・新エネルギー部長
高科 淳



U.S. Department of Energy

Energy Efficiency and Renewable Energy,
Principal Deputy Assistant Secretary,
Daniel Simmons



※申込み多数により満席となっておりますが、取材目的の報道陣の方はご入場いただけるよう手配いたしますので、ご希望の場合は広報担当までご一報ください。

▶ **見どころ③: エネルギー業界を牽引するトップ60名が登壇 - 開会式のご案内 -**

<日時> 2月28日(水) 9:30 ~ <場所> 東5ホール 展示会場受付前 特設会場

※撮影をご希望の場合は、撮影台をご用意いたします。 問合せ先へお気軽にご連絡ください。



東京工業大学
特命教授/
名誉教授
柏木 孝夫



東京電力パワーグ
リッド(株)
取締役副社長
岡本 浩



関西電力(株)
代表取締役 副社長執
行役員 電力流通事業
本部長
土井 義宏



大阪ガス(株)
代表取締役
副社長執行役員
瀬戸口 哲夫



三菱電機(株)
専務執行役 電力・商
業システム事業担当
伊藤 泰之



BYD COMPANY
LTD.
Managing Director
Tom Zhao



VESTAS ASIA
PACIFIC WIND
TECHNOLOGY
PTE. LTD.
President
Clive Turton



(株)日立製作所
執行役常務 エネル
ギーソリューション
ビジネスユニット
CEO
野本 正明



東芝エネルギーシ
ステムズ(株)
取締役常務
原園 浩一



EDF GROUP
副社長 産業戦略&ス
マートエネルギー標
準化
Richard Schomberg



ソーラーフロンテ
ア(株)
代表取締役社長
平野 敦彦



トリナ・ソーラー・
ジャパン(株)
代表取締役社長
Ye Chen



カナディアン・ソー
ラー・ジャパン
(株)
代表取締役
山本 豊



ジンコソーラージ
ャパン(株)
社長
Vicky Sun



東芝エネルギーシ
ステムズ(株)
代表取締役社長
油谷 好浩



(株)ジーエス・ユ
アサコーポレーシ
ョン
代表取締役社長
村尾 修



日本ケミコン(株)
代表取締役
社長執行役員
内山 郁夫



パナソニック(株)
AIS社
エナジー技術開発セ
ンター所長
宇賀治 正弥



CONTEMPORARY
AMPEREX
TECHNOLOGY
CO., LTD.
Dean of Research
Institute
Chengdu Liang



GE RENEWABLE
ENERGY
再生可能エネルギー
事業部 北アジア代表
大西 英之



シーメンス(株)
代表取締役社長 兼
CEO
藤田 研一

(※敬称略、順不同、一部ご紹介)

▶ **第14回 スマートエネルギーWeek 開催概要**

展示会名	総称: 第14回 スマートエネルギーWeek 第14回 [国際]水素・燃料電池展 ~FC EXPO 2018~ 第11回 [国際]太陽電池展 ~PV EXPO 2018~ 第9回 太陽光発電システム施工展 第9回 [国際]二次電池展 ~バッテリージャパン~ 第8回 [国際]スマートグリッド EXPO 第6回 [国際]風力発電展 ~WIND EXPO 2018~ 第3回 [国際]バイオマス発電展 第2回 [次世代]火力発電 EXPO
会期	2018年2月28日(水)~3月2日(金) 10:00~18:00 (最終日のみ17:00まで)
会場	東京ビッグサイト(東京都江東区有明3-11-1)
Webサイト	http://www.wsew.jp/
出展社数/来場者数	1,580社 / 70,000名(予定) <small>*出展社数、国数は見込み数字であり、開催時には増減の可能性があります。</small>
主催	リード エグジビション ジャパン株式会社

取材のご登録はこちら >> <http://www.wsew.jp/shuzai/>